

日医ニュース

No. 1348
2017. 11. 5

発行所 **日本医師会**
Japan Medical Association

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
電話 03-3946-2121(代) / FAX 03-3946-6295
E-mail wwwinfo@po.med.or.jp
http://www.med.or.jp/

毎月2回 5日・20日発行 定価 2,400円/年(郵税共)

トピックス

- 世界医師会長 就任あいさつ…… 2面
- 医療界からのお祝いメッセージ…… 3面
- 定例記者会見 …… 4面

世界医師会シカゴ総会

横倉会長が第68代世界医師会会長に就任



世界医師会（以下、WMA）シカゴ総会が10月11日から14日にわたってアメリカのシカゴで開催され、横倉義武会長が第68代世界医師会会長に就任した。

日本人でWMA会長に就任するのは、故武見太郎元日医会長、故坪井栄孝元日医会長以来、3人目となる。

今回の総会には50医師会及び赤十字国際委員会等から約400名が出席。日本からは、横倉会長、松原謙二副会長・道永麻里常任理事・角田徹東京都医師会副会長（いずれもWMA理事）の他、今村聡副会長、石川広己・鈴木邦彦・羽鳥裕・釜淵敏・温泉川梅代・市川朝洋常任理事、福田稠・榎本充明・平松恵一・石渡勇各理事、魚谷純監事、久野梧郎日医代議員会議長、畔柳達雄参事、日医Junior Doctors Network (JMA-JDN) の医師3名等が参加した。

13日の総会式典には、日医及び都道府県医師会の役員等総勢86名が出席し、WMA会長就任式が行われた。

横倉会長は、①全力を尽くしてWMA会長の職務を務める②医師の名譽を維持し、利益を保護するために、絶え間なく努力する③WMA定款・施行細則を守り、医の倫理の国際綱領の原則を支持し、ジュネーブ宣言の精神を達成するために自身と自身の職位を捧げ、医の実践における自由を擁護する④世界中の医師の間の関係を強化するために努力し、全ての人ができる限り高い健康水準に達するよう支援すると同時に、医師の崇高な伝統を維持することで世界平和を促進させる——ことを宣誓した後、アーディ・ス・ホヴェンWMA議長からメダルが授与された。

続いて、就任あいさつを行った横倉会長は、「国民の健康寿命を世界トップレベルにまで押し上げてきたわが国の医療システムを世界に発信すること、世界中の人々の幸福の実現に貢献していきたい」と述べている。

また、1960年代にシカゴ大学経済学部でも教鞭をとっていた日本の経済学者である故宇沢弘文氏の言葉を引用し、「医療が『世界全体の社会的共通資本』となることを理想に掲げ、WMAを前進させていきたい」と述べた。

また、ポーランドにおいて、若手の医師が待遇改善と国民の健康を守るため、十分な医療費を求めてハンガーストライキを行っていることとを憂慮し、その解決を求める緊急決議を採択。次期会長に関しては、選挙の結果、イスラエル医師会のレオニード・エイデルマン会長を選出した。

更に、横倉会長はWMA会長として、WMAと国際軍事医学委員会、国際製薬医学会との協力関係を定めた覚書に調印を行った。

その他、総会開催期間中、アジア大洋州医師会連合(CMAAO)加盟医師会参加者との懇談会を開催するなど、各医師会との意見交換を実施した。

総会における主な採択文書並びに議事内容は以下のとおりである。

(1) 医の倫理関係

- 医学教育の質の保証に関するWMA宣言(シカゴ宣言)
- 強制肛門検査の禁止に関するWMA決議

(2) 社会医学関係

- 武力闘争におけるWMA声明
- 医療用大麻に関するWMA声明
- 医学教育に関するWMA声明修正
- 紛争の最中や紛争直後における各国医師会の協力に関するWMA声明
- エビデミック/パンデミックに関するWMA声明
- 養子縁組の搾取防止における医師の役割に関するWMA声明
- 健康と気候変動に関するWMA宣言修正

(3) 財務企画関係

- 一、今後の開催日程
- 2018年…理事会4月リガ(ラトビア)、総会10月レイキヤビク(アイスランド)
- 2021年…理事会4月(開催地未定)、総会10月北京あるいは上海(中国)(審議中)
- ※総会は、中国医師会が一つの中国政策の下に台湾医師会の名称変更を求めていることを懸念し、両医師会の直接対話による状況の打開を求めるところになった。
- 2022年…理事会4月(開催地未定)、総会10月ベルリン(ドイツ)
- 二、新規加盟医師会
- ペルース医師会、パキ

(4) 学術集会

スタン医師会の加盟が認められ、加盟医師会は14となった。

「卒前医学教育における質の保証」をテーマとして、講演並びに四つの地域に分かれての討議が行われた。

その中では、「学生に十分な教育をするための教員、教職員が不足している」「医療の営利化が進んでいる」等に対して懸念が示された他、医療の質を確保するためにも各国の医師会の役割、生涯教育の重要性を指摘する意見が出された。

べた(全文は2面参照)。

ジュネーブ宣言の改訂案を採択

14日に行われた総会では、「ヒポクラテスの誓い」の現代版として、1948年に開催された第2回WMA総会で採択された「ジュネーブ宣言」の改訂案が採択された。

今回の修正は、患者と医師の関係、医師同士の関係がここ数十年にわたって変化してきたことを踏まえて行われたものであるが、これまでの基本的な考えは変えず、①「医師の誓い」というサブタイトルを付記の患者のオーソニミー(自己決定)の尊重、教師、同僚、学生の間における双方の尊敬と敬意の明示——などが具体的な見直し点となっている(和文は、後日、日医ホームページに掲載予定)。

また、ポーランドにおいて、若手の医師が待遇改善と国民の健康を守るため、十分な医療費を求めてハンガーストライキを行っていることとを憂慮し、その解決を求める緊急決議を採択。次期会長に関しては、選挙の結果、イスラエル医師会のレオニード・エイデルマン会長を選出した。

更に、横倉会長はWMA会長として、WMAと国際軍事医学委員会、国際製薬医学会との協力関係を定めた覚書に調印を行った。

その他、総会開催期間中、アジア大洋州医師会連合(CMAAO)加盟医師会参加者との懇談会を開催するなど、各医師会との意見交換を実施した。

総会における主な採択文書並びに議事内容は以下のとおりである。



宣誓する横倉会長



委員会に参加する日医役員



日本からの参加者と

世界医師会長 就任あいさつ （全文）

偉大なる英知、経験、功績を持つ皆さまの前で、第68代世界医師会長就任のあいさつを申し上げます。これは、私の生涯で最も晴れがましきあると同時に、その責任の重大さをひしと感じる時でもあります。

私は、人類の健全な生存のため、そして世界医師会の発展のために、与えられた責務を万難を排して全うすることを誓います。皆さまにお誓い申し上げます。

日本医師会の使命

これまで日医からは私を含めて3人の会長が世界医師会長に就任いたしました。日医は、日本の医師を代表する組織として、国民の健康を守ることも、時には政府や与党と緊密に連携しながら日本の医療が正しい方向に進むための提言をしております。

加盟医師会の中で、私達のように国の医療政策自体に関与し貢献する医師会は少ないと思われまふ。世界医師会に加盟する多くの医師会からの日医に対する高い評価は幸甚の至りでありまふ。

私の原点

さて、私が昨年10月に開催された世界医師会台北総会におきまして、世界医師会長に立候補いたしました。

って時代に変えるような人でした。こうした両親の背中を見て育った私は、「目の前に病んだ人がいれば、わが身を顧みずに尽くす」という医療の精神を日々の生活の中で学んできました。

医師は「人を診る」ことが仕事です。そして、誕生から死を迎えるまで寄り添い、より健やかな人生を患者と共に作り上げていくことを使命としています。地域社会にあって医師として働く父を思い出す時、「医療の原点」がここにあり、この気持を新たにしたいです。

現在に目を転じると、医療を取り巻く状況は、ICT（情報通信技術）、AI（人工知能）等の急速な発達とその利活用により、大きく変化しています。

このような時だからこそ、「シン・ユネーブ宣言」にある「人類への奉仕に自分の人生を捧げること」を厳粛に誓うという「医療の原点」に立ち戻り、こうした進歩するテクノロジーを安全かつ有効に医療に活用していくかなければなりません。

また、世界はスピードの速い大変革期に突入しています。日本は世界に先駆けて、2025年に団塊の世代が75歳となり爆発的な超高齢社会に突入します。それに伴い医療分野における課題も増加してきます。

高年齢になっても人生に積極的関与を続けていく健康長寿社会、人命を尊重する社会をつくり出さなくてはなりません。これは、各国が将来対応すべき大きな課題です。

国民皆保険

日本の健康寿命を世界トップレベルにまで押し上げたわが国の医療システムの背景としては、「国民皆保険」の存在が欠かせません。

「Panel (ランセット)」に取上げられ、世界銀行からも「ユニバーサル・ヘルスカバレッジ（UHC）」の「世界的模範」として高く評価されています。更に、UHCの達成は、2015年9月25日、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」の一つとして掲げられています。



災害・公害対策

次に、災害・公害対策についてお話ししたいと思います。日本には、自然災害や大気汚染などと闘ってきた長い歴史があります。高度経済成長期の大気汚染や公害の発生時には、私達医師は、患者の発見、原因の特定などを進めてきました。

2011年に発生した東日本大震災の時には、JMAAT（日本医師会災害医療チーム）を組織し、全国から医療関係者およそ1万人を被災地に派遣し、医療支援を行いました。

更に、わが国で開催される2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、専門機関と連携しながら集団災害への対策も講じてきました。

苦難は受け入れることにより、その解決に向けて前進できるものです。私達は、過去のさまざまな災害事象における経験を力に、そして知恵に変えることで前進してきました。このような経験を、世界医師会の活動を通じて生かしていきたいと思ひます。

感染症

次は、感染症についてです。日本には結核の患者を減少させてきた歴史があります。結核の流行に悩む国に対して、私達の経験を伝えることができます。

日本は新興感染症の対策にも取り組んでいます。2016年11月には、「第2回世界獣医師会―世界医師会 “One Health”」に関する国際会議」を福岡で開催しました。

医師と獣医師が「One Health」の理念の下に英知を結集することで、更なる感染症対策が推進されていくことが期待されます。

医療を取り巻く問題も、地球規模で次々と姿を変え、複雑に変化しております。これらの課題に真摯に取り組んでいくためには、若

手医師の育成が不可欠です。国、宗教、民族、人種、ジェンダー、言葉を超えて、目の前に病んだ人がいれば、わが身を顧みずに尽くす医師。高度な医療のスペシャリストでありながら、そこに生きる人々の人生の向上に深く携われる医師。

世界医師会の使命

世界は今、グローバル化の進展により、医療を取り巻く問題も、国境を越えて大きく立ち上がり、その解決手段として世界医師会が果たす役割は日に日に大きくなってきています。

世界医師会は、こうした困難を乗り越えて、広範囲な課題に取り組んでいかなければなりません。そのためには、世界中の医療関係者が緊密な連携を保つことがますます重要になると考えます。

今後は、世界医師会長として、さまざまな国、地域の医療課題について、より真摯に耳を傾け、解決に向けた世界医師会の取り組みを加速させていきます。

最後に、私の考える医療のあるべき姿についてお話ししたいと思います。それは、1960年代にシカゴ大学経済学部で教鞭をとっておられた日本の経済学者である故宇沢弘文先生の言葉の中にあります。宇沢先生は、全ての人が

が豊かな生活を営み、魅力ある社会を維持するための社会的装置を「社会的共通資本」と呼びました。自然環境や道路・水道・電気・教育などと同様に、医療をその一つと位置づけたのです。

宇沢先生は、講演で次のように述べられました。「社会的共通資本としての医療」という時、（中略）社会を構成する全ての人が、老若男女を問わず、また、それぞれの置かれている経済的、社会的条件にかかわらず、その時社会が提供できる最高の医療を受け取ることができるような制度的、社会的、財政的条件が用意されている」（社会的共通資本としての医療）平成21年度日医医療政策シンポジウム特別講演。

そして、社会的共通資本としての医療の成立後は、それを維持していくためのルールが必要で、それは私達医師にとっては厳しくも、それ以上にやがてい（米善）のあるルールかも知れません。

宇沢先生の言葉です。「教育も医療も、それぞれの職業的専門家が職業的な（social）規範に基づいて、そして社会の全ての人達が幸福になれることを願って、職業的な営為に従事すること」（人間の経済）宇沢弘文著、新潮新書。

医療の本質、言い換えれば、あるべき医療の姿がここに示されているのではないのでしょうか。私は、医療が「世界全体の社会的共通資本」となることを理想に掲げ、世界医師会を前進させて参ります。

医療界からのお祝いのメッセージ

医学教育・医学・医術及び医の倫理における国際水準の向上に期待

日本歯科医師会長 堀 憲郎



横倉先生の世界医師会長ご就任誠におめでとうございます。健康保険法が制定された1922年からわが国の公的医療保険制度の歴史が始まり、約100年掛けて世界に冠たる制度に発展し、わが国は世界一の長寿国になりました。一方、わが国は世界一速いスピードで高齢化が進み、それにより制度維持に困難を生じるなど、今世界が直面する問題に、いち早く取り組んできました。

このような公的医療保険分野での多くの経験を有する国として、わが国は世界医師会が目的とする「世界の全ての人々を対象にしたヘルスケアの実現に努めながら人類に奉仕する」との目的に沿って多くの貢献ができるものと思います。

このたび、横倉先生が世界医師会長に就任されることは、日本の医療提供者全ての誇りであるとともに、そのような貢献の推進につながるものと確信いたします。横倉先生の日医会長としての指導力と手腕が、国際社会でも遺憾なく発揮され、医学教育・医学・医術及び医の倫理における国際的水準を、大きく高められることを期待するものです。世界を舞台に大任を全うされることを心からご祈念申し上げます。

横倉義武先生の世界医師会長ご就任を祝して

日本医学会会長 門田 守人



横倉先生、世界医師会長ご就任おめでとうございます。世界の114の国と地域の医師会が加盟する世界医師会の会長として世界の全ての人々の健康と安全を守るお仕事は、私どもには想像もできないような巨大なものと推察いたします。先生の卓越したリーダーシップを十二分に発揮して頂くことを期待しています。

第二次世界大戦終了後間もなくの1947年にスタートした世界医師会は、世界大戦の反省から、世界平和を基本に全地球人の健康と安全を目指したものと推測します。そして、その後70年間、我々は比較的平和な年月を享受してきていると言えます。しかし、近年の政治経済は安心して見ていられないのではと不安を感じています。医療は人類の最も基本の権利を守ることを目指していると考えます。今の地球上の課題に対して、医療の特殊性を生かして課題解決に向かっていく世界医師会のリーダーとなって頂くことを願っています。

世界に向けて日本の医療体制のすばらしさの発信を

日本薬剤師会長 山本 信夫



横倉会長の世界医師会長ご就任おめでとうございます。現在でも日医の会長として、わが国の医療提供体制を牽引するリーダーとして、ご多忙な日々に加えて、更に世界を視野にした活動がスタートすることになります。

さて、世界保健機関（WHO）の主催する世界医療者会議（WHPA）では、医師、歯科医師、看護師と並んで、私ども薬剤師もグローバルな視点で医薬品の適正使用を通じて、人々の健康な生活や医療提供体制の確保に取り組むとしています。わが国の医療制度は世界的に見てもハイレベルにあり、世界中の医療職種にとって課題とされる「Universal Health Coverage」に関しては、その解決に向けた手本となるものと確信しています。こうした中で、横倉会長が世界医師会の会長に就任されたことは、時宜を得たことと思います。

日本から世界へ、想像を超えた激務と存じますが、ご健康には更なるご留意をされ、世界に向けて日本の医療体制のすばらしさを発信されますようお願いしております。

人類の健康と幸福にますますの貢献を

京大iPS細胞研究所長・教授 山中 伸弥



このたび、横倉会長が世界医師会の会長にご就任されたことを、心よりお祝い申し上げます。横倉会長には何度もお目にかかっておりますが、iPS細胞研究について深いご理解を賜り、また、「全面的に支援したい」との心強いお言葉を頂きました際には、大変感激しましたことを覚えております。

今日、iPS細胞技術やゲノム編集、人工知能を始めとする新たな科学技術が目覚ましい進展を遂げております。これらは医療の進歩を促進すると同時に、医療現場においては新たな課題に直面することになると予想されます。従来の保健医療や高齢化に伴う課題に加え、医学教育・医学・医術及び医の倫理の向上を進めてこられました世界医師会の果たす役割は、更に大きく、重要なものになると思います。

日本医師会においても存分に発揮してこられました横倉会長のリーダーシップの下に、世界医師会が中心となり、人類の健康と幸福にますます貢献されますことを祈念申し上げます。

安心・安全で効果的な医療を共に推進する医療専門職として

日本看護協会会長 福井 トシ子



このたびは、世界医師会長へのご就任、おめでとうございます。

わが国の急激な高齢化の進展は、医療ニーズの増大をもたらすと同時に、社会保障制度の基盤の脆弱化ももたらしています。このような困難の多い局面においても、横倉会長には、医療界のトップリーダーとして、医療専門職を牽引して頂いており、また、看護に関わる問題についてもご認識深く、ご理解を頂いていることに感謝いたします。

目下、社会保障制度改革が進められていますが、効率性や負担と給付の考え方に強く切り込んでいる点で、従来の政策と色が異なっているようです。ここで改めて、私達医療専門職は、常に安心・安全で効果的な医療であることに注力しなければならないと強く思います。

政策推進に関わる医療専門職団体として、共に、子どもも高齢者も、誰もが安心して生活・療養できる社会の実現に力を尽くしたいものです。そして、わが国のその経験、知見を力に世界をより良い方向に牽引されることを期待し、世界医師会長としてのご活躍を祈念いたします。

「バルカニゼーション」の克服を期待して

日本医療研究開発機構（AMED）理事長 末松 誠



横倉会長、世界医師会長へのご就任誠におめでとうございます。AMEDを代表して心よりお祝い申し上げます。

多剤耐性菌の克服や発展途上国におけるNon-Communicable Diseasesの問題など、医療を取り巻くグローバルな課題解決には国際協力による研究開発と患者さんへの成果の還元が不可欠ですが、社会、宗教、死生観の違いに加えて、異なる職種の人々間の意思疎通の難しさが、あらゆるR&D（研究開発）の阻害要因（バルカニゼーション）になっていることを痛感する毎日です。

我々がそのような壁の克服のための試金石として2年前にスタートさせたIRUD（未診断疾患イニシアチブ）診断体制構築についてのご相談の際にも、横倉会長を始め日医の先生方に多大なご協力を頂きました。

横倉先生が世界医師会を牽引し、世界の患者さんのためにご尽力され、グローバルな医療の課題を克服されることを願ってやみません。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日医 定例記者会見

10月18日

『超高齢社会における かかりつけ医のための 適正処方の手引き』を作成



鈴木邦彦常任理事は、日医が、日本老年医学会の協力の下、『超高齢社会におけるかかりつけ医のための適正処方の手引き』の第一弾として、総論に当たる「1. 安全な薬物療法」を、薬物有害事象を防ぐための処方考案を中心として作成したことを明らかにした。

鈴木邦彦常任理事は、日医が、日本老年医学会の協力の下、『超高齢社会におけるかかりつけ医のための適正処方の手引き』の第一弾として、総論に当たる「1. 安全な薬物療法」を、薬物有害事象を防ぐための処方考案を中心として作成したことを明らかにした。初めに同常任理事は、世界に類を見ない超高齢社会を迎えているわが国では、中央社会保険医療協議会を始めさまざまな場で、将来にわたり国民皆保険を維持するための

検討が重ねられているが、特に、高齢者の薬物療法においては、高齢化に伴う薬物動態の変化のみならず、多くの疾患を抱えるために生じる多剤併用の問題、また、薬の飲み忘れや、薬の服用に介助が必要になるといった生活上の問題など、複数の問題が絡み合い複雑化しているケースも少なくない」と指摘。この状況で、かかりつけ医が取り組むべきことは、「患者一人ひとりの病態を把握し、適正な処方をする」とだと指摘した。

その上で、5割ないし6割以上の投与を一律に問題視する向きもあるが、実際には3種類で問題が起きることもあれば、治療上10種類必要な

場合もあり、本質的にはその中身が重要だとした。また、減薬による病状悪化もあり得ることから、その対応については患者ごとに病態から生活までを総合的に判断する必要がある、今回の手引きでは、高齢者では有害事象が起こりやすいこと

を念頭に、減らせる場合には減薬できるよう、日本老年医学会の「特に慎重な投与を要する薬物のリスト」を引用するとともに、使いやすいように「代表的な商品名」を追加したと説明。「かかりつけ医に患者の服薬管理を行う際の参考資料として、活用して頂くことを期待している」と述べた。

更に、同常任理事は、同手引きについて、今後、

日医ホームページに掲載するとともに、日医かかりつけ医機能研修制度の応用研修会の資料としても活用していく考えを示した他、記者からの質問に答え、地域包括診療加算・同診療料に係る慢性疾患である「高血圧症、脂質異常症、糖尿病、認知症」の4疾病の処方についても、各論として手引きを作成予定であると

「超高齢社会であるわが国においては、脳血管障害の発症予防と発症後対策は極めて重要な課題となっているが、近年、救急搬送体制の整備や検査機器の発達により、早期に明確な病変を発見することが可能となった。疾病の早期発見はかかりつけ医の役割として非常に重要であり、最新の知識と技術を身につけて、日々の診療に役立てて欲しい」と述べた。

また、平成30年度の診療報酬・介護報酬の同時改定や、今後策定される第7次医療計画と第7期介護保険事業(支援)計

画において、かかりつけ医の役割がますます重要になると強調。「日医としても、かかりつけ医機能にかかる取り組みや成果を正しく評価し、医師の技術を始め、医療の基本である「人」に対して更なる手当てを行うよう、政府与党に強く要望していきたい」と述べ、理解と協力を求めた。

鈴木俊彦厚労省保険局長のあいさつに続いて、2日間にわたって、脳血管障害の疫学と危険因子、脳梗塞の超急性期治療、脳血管障害の血管内治療の進歩、脳血管障害の外科的治療の現状等に関する講演と質疑応答が行われた。

2日目の午後に行われた厚労省関係の講演では、まず、迫井正深厚労省保険局医療課長が、「平成30年度診療報酬改定に向けて」と題して講演した。

同課長は、入院医療体制について、入院患者の将来推計のデータでは、高齢化により肺炎や心疾患、脳血管疾患が増える一方、悪性新生物はそれほど増えないとの予測があることに言及し、「このような実態を正確に把握し、将来を考えると非常に重要である」とした。

かかりつけ医の機能については、「かかりつけ医」という病気の主治医との認識が多いが、それ以外にもかかりつけ医に対する国民の期待は非常に大きい」と指摘。かかりつけ医機能をもつ医師は一般診療所に所属していることが多いとして、一般診療所の果たす役割に対する期待感を示した。

遠隔診療については、「対面診療が大原則だが、遠隔診療の技術をうまく組み合わせることが重要である。今後、必ず使っていかなければならぬ技術であり、理解を得ながら、間違いないように導入していきたい」と述べた。

続いて、武田俊彦厚労省医政局長が「地域医療構想の実現に向けて」と題して講演。

同局長は、まず、日本の高齢化について、日本の人口の推移を示しながら、「高齢化の進展には地域差があるが、首都圏を始めとする都市部を中心に高齢者数が増加している」と説明。その上で、「人口構成に対応した医療提供体制を再構築するためには、それぞれの地域の特徴に合わせた医療需要に対応した病院のあり方を考えていかなければならない」と述べた。

また、地域医療構想と病院機能報告制度について、「さまざまな誤解が生じている」と指摘。病院機能報告は、地域において医療機関が担っていると考えている機能、

求めた。

更に、同副会長は、各医療機関が自主的に定性的に報告する病床機能報告と、一定の仮定の下に推計した参考値を示した病床の必要量は性質が異なり、単純に比較することはできないことを改めて概説し、正しい理解を

求めた。

求めた。

求めた。

求めた。

求めた。

求めた。

求めた。

第61回社会保険指導者講習会

「脳血管障害 診療のエッセンス」を テーマに開催



第61回社会保険指導者講習会(日医・厚生労働省共催)が、「脳血管障害診療のエッセンス」をテーマとして、10月4、5の両日、日医会館大講堂で開催され、約300名の参加があった。

羽鳥裕常任理事の司会で開会。冒頭、あいさつに立った横倉義武会長は、

「超高齢社会であるわが国においては、脳血管障害の発症予防と発症後対策は極めて重要な課題となっているが、近年、救急搬送体制の整備や検査機器の発達により、早期に明確な病変を発見することが可能となった。疾病の早期発見はかかりつけ医の役割として非常に重要であり、最新の知識と技術を身につけて、日々の診療に役立てて欲しい」と述べた。

また、平成30年度の診療報酬・介護報酬の同時改定や、今後策定される第7次医療計画と第7期介護保険事業(支援)計

画において、かかりつけ医の役割がますます重要になると強調。「日医としても、かかりつけ医機能にかかる取り組みや成果を正しく評価し、医師の技術を始め、医療の基本である「人」に対して更なる手当てを行うよう、政府与党に強く要望していきたい」と述べ、理解と協力を求めた。

鈴木俊彦厚労省保険局長のあいさつに続いて、2日間にわたって、脳血管障害の疫学と危険因子、脳梗塞の超急性期治療、脳血管障害の血管内治療の進歩、脳血管障害の外科的治療の現状等に関する講演と質疑応答が行われた。

2日目の午後に行われた厚労省関係の講演では、まず、迫井正深厚労省保険局医療課長が、「平成30年度診療報酬改定に向けて」と題して講演した。

同課長は、入院医療体制について、入院患者の将来推計のデータでは、高齢化により肺炎や心疾患、脳血管疾患が増える一方、悪性新生物はそれほど増えないとの予測があることに言及し、「このような実態を正確に把握し、将来を考えると非常に重要である」とした。

超高齢社会における
かかりつけ医のための
適正処方の手引き

1 安全な薬物療法

【作成】日本医師会 【協賛】日本老年医学会

総務課(人事・労務) 03-3942-6493・総務課 03-3942-6481/03-3942-6477・施設課 03-3942-7027・経理課 03-3942-6486・広報課 03-3942-6483・情報システム課 03-3942-6490
 介護保険課 03-3942-6491・年金・税制課 03-3942-6487・生涯教育課 03-3942-6139・編集企画室 03-3942-6140・情報サービス課 03-3942-6482・医学図書館 03-3942-6489

日本医師会

医師年金 50周年記念ロゴマーク 策定のお知らせ

日本医師会年金（以下、医師年金）は、日医の福祉事業の一環として、昭和43年に発足して以来、来年の10月1日をもって、設立50周年を迎えることとなります。この間、多くの会員よりご支持を頂き、約4万人の制度加入者と5千億円を超える資産を有する、わが国有数の私的年金に成長いたしました。

つきましては、50周年を記念して、長年の感謝の意とともに、下記のロゴマークを策定いたしました。



今後、医師年金のパンフレットを始め各種ご案内文書に使用するなど、広く活用して参ります。

また、50周年を期して、一層の制度の安定・拡充を図り、より多くの皆様にご加入頂くよう、普及推進活動にも注力していく所存ですので、よろしくお願いいたします。

医師年金に関するお問い合わせ先

日本医師会 年金・税制課
☎03-3942-6487 (直通) (平日9:30~17:00)

「最期の医療 決める、伝える」と題して講演した田中美穂同主任研究員は、厚生労働省の「人生の最終段階における医療に関する意識調査（平成26年）より、自分の終末期について、家族と話し合っているのは一般国民の4割で、事前指示を持っているのは3%に過ぎないとした。

また、事前指示については、患者が全ての状況を想定して指示することには限界があるだけでなく、患者、家族、医療従

「私は医師です」

—どのように医師であることを証明しますか?—

医師資格証は、厚生労働省の定めるHPKIに準拠したICカードです。カードの提示やICチップの使用により、現実・電子両方の世界で「医師である」ことを証明することができます。



詳しくはホームページをご覧ください。

日本医師会 電子認証センター

平成29年度日医総研セミナー 生命倫理について

終末期を迎えるにあたって



平成29年度日医総研セミナーが「生命倫理について—終末期を迎えるに

あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。

冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かか

りかかるといって、終末期を迎えるに

「最終的な医療 決める、伝える」と題して講演した田中美穂同主任研究員は、厚生労働省の「人生の最終段階における医療に関する意識調査（平成26年）より、自分の終末期について、家族と話し合っているのは一般国民の4割で、事前指示を持っているのは3%に過ぎないとした。

また、事前指示については、患者が全ての状況を想定して指示することには限界があるだけでなく、患者、家族、医療従

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに

「あたって—」をテーマに10月7日、日医会館小講堂で開催された。冒頭、開会あいさつで横倉義武会長（石川広巳常任理事代読）は、日本の高齢化の状況を説明した上で、人生の最期の時間をどう過ごすのか、かかるといって、終末期を迎えるに



古瀬 章氏（元日医理事）

10月4日、死去、92歳。通夜が7日、葬儀が8日に松江市内で執り行われた。喪主は息女、なな子様。

氏は大正13年島根県出身。昭和23年大阪高等医学専門学校卒業。昭和44年古瀬眼科病院継承開業。

島根県医師会常任理事・副会長・会長を経て、平成6年4月から平成8年3月まで日医理事を1期務めた。

平成6年に勲五等双光旭日章を受章している。

計報

の判断は複数の医師で復した診断を行い、これらの記載を行うことが大切とした。

中止の対象となる措置は、薬物投与、化学療法、人工透析、人工呼吸器など治療措置の全てであり、法的・倫理的・社会的に問題とされないためには、一定の基準（要件）を満たすこと、一定の手続きを踏襲することがあった。

重要だと強調。医療行為の中止に当たっては、人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドラインに従い、多専門職種（医師・ケアチーム）によって、医学的妥当性と適切性を基に慎重に判断すべきであるとされた。

その後、質疑応答が行われた。参加者は97名であった。

案内

日本医師会認定産業医制度 生涯研修会

- ◆主催：日医
- ◆開催日時：平成30年2月10日（土）午後1時30分～18時20分
- ◆場所：日医会館大講堂・小講堂
- ◆受講者資格：認定産業医
- ◆送付願いたい（FAX、電話）での受け付けは不可。
- ◆申込締切：12月20日（水）。ただし、定員（100名）になり次第締め切る。

◆主な研修内容：

- ・産業医と訴訟（高橋正俊 高橋正俊国際経営労務法律事務所代表弁護士）
- ・治療と就労の両立支援（城戸尚治 城戸産業医事務所代表）
- ・ストレスチェック後の産業医としての対応（面接指導等）（竹田透 労働衛生コンサルタント）

◆受講料：会員10000円、非会員15000円（税込）
◆申込方法：申込用紙を日医地域医療第二課から入手するか、日医認定産業医のホームページ（<http://jimgc.jp/sang/>）からダウンロードし、必要事項を記入の上、直接、日医地域医療第二課宛て

パラサイト (parasite)

海外に行くと、「勝手に病院見学」を行うことがある。正式な視察見学と異なり、その地域の医療事情が有りのままに見えて面白く、幸い咎められることもなかった。

今回のターゲットは、ポルトガルのリスボンで見つけた少々古いが、ほぼ全科を有する中規模病院。

まずは、何食わぬ顔で玄関ホールへ。朝から満員だが、酸素ボンベを背負い、車椅子でも陽気な

霧囲気に満ちているのはお国柄か。
次に環境チェック。受診者の動線は難解だが案内人が付く。清掃の行き届いた共有部分は素晴らしいが、なぜか、あちこちに血の付いた酒精綿のくず入れ、開け放した診察室や処置室。うーむ、なるほど……。

歩き回るだけでは怪しまれるので椅子に座ると、隣の老婦人が英語で話しかけてきた。「あな

た、どこから来たの？」から始まり、次に「で、何の病気？」と聞かれて一瞬、言葉に窮したら、突然「分かった！ あなた、パラサイトでしょ」と言っつや否や、腕を掴んで病院職員のとこりに引っ張って行く。

あゝ困った。初めて、捕まった。でも「寄生虫！」って、何だろ？ ちょっとビドクはない？ と、しよけていたら職員は、「あら、迷子の日本人ね」と優しく出口に導いた。

（美）
0650）まで。

電子書籍アプリ
ニチイリブ
「日医Lib」の活用を
『日医雑誌』特別号も読めます

電子書籍配信サービス「日医Lib（日本医師会 e-Library）」のコンテンツは400を超えました。今後もその充実に努めていきますので、ぜひ、ご活用下さい（登録方法等の詳細は、日医Libポータルサイトまで）。



配信
コンテンツ
拡大中！



日医Lib
日本医師会 e-Library

日本医師・従業員国民年金基金 案内

◆問い合わせ・申し込み先：日医地域医療第二課
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
☎033946221
21（代）

※なお、本研修会は、A班・B班（各50名ずつ）に分かれての研修となる。また、本研修会を受講すると、生涯研修4単位

（更新研修1単位、実地研修2単位、専門研修1単位）を申請することができる。

た、どこから来たの？」から始まり、次に「で、何の病気？」と聞かれて一瞬、言葉に窮したら、突然「分かった！ あなた、パラサイトでしょ」と言っつや否や、腕を掴んで病院職員のとこりに引っ張って行く。

現地ガイド氏によると、かの地ではパラサイトを寄生生物だけでなく、迷入/迷子などの意味に転用することがあると言っ。

もちろん日本の英和辞典にはない用法。しかしガイド氏は、小さな声で付け加えた。「最近では失業中の若者が、手厚い年金で生活する高齢者に対して陰で使うこともあります。穏やかなポルトガル社会にも年代の収入格差が広がってきまし

た」と。
また、証明書には納付状況や受け取り予定年金額も記載されているので、併せて確認をお願いしたい。

なお、初回の掛金引き落としが12月の加入員及び特定加入員には、後日、社会保険料控除証明書が送付されるので、しばらくお待ち頂きたい。

◆問い合わせは、基金事務局（☎01200700650）まで。

南から北から

愛媛県
松山市医師会報
第313号より

オープンカーのネコ

田丁 貴俊

私の車の屋根は布製である。オープンカーというやつである。

ある日、職場の駐車場に戻ると、その屋根に白い動物の毛がびっしりついていて、よくよく見ると毛は白一色ではなく、白と茶が混ざっている。

フロントウインドーには肉球の足跡が点々とついていて、これはネコに間違いないと思った。ネコは嫌いだ。車を汚されるのは困る。ブラシで毛を取ろうとしたが、なかなかうまく取れない。週末に時間をかけて綺麗にしたが、月曜日の夜にはまた毛だらけになっていたのである。1週間放っておいたら屋根が白く見えるほどになってしまった。

困った時にはホームセンターである。粘着テープでゴミを取る「コロコロ」という掃除道具を見つけた。早速購入して屋根をコロコロしてみた。すると、面白いように毛が取れるのである。ブラシやハタキよりはるかに簡単である。あつという

屋根にネコの毛がつくことはなくなった。掃除の手間は無くなったが、一方では何となく寂しくも感じた。大量に購入した「コロコロ」も車のトランクに詰め込んだままである。

それから1年あまりたったある日、黒い屋根にまた白い毛を見つけた。以前と違い、ずいぶん長い毛である。どんなや

自然豊かなところに住んでいるところにいることがある。

ある時家内が土間にゴキブリ粘着剤を仕掛けたら、ゴキブリに、ムカデ、ヤモリ、サワガニ、ヘビが掛かったことがあった。どの順番で入ったのか、首をひねった。

でも、「コロコロ」があればいくら毛がついても平気である。屋根は彼のベッドとして愛車を提供するに決めた。やがて、当院の建て替え工事が始まった。私が使っていた駐車場は真先に使用不可となり、少し離れた駐車場に移ることにになった。その日以来、

つたろうと思っていた矢先、屋根の上に白い塊があるのを見つけた。やはりネコである。毛足のすくなく長い、高級キャットフードのCMに出てきそうなネコが寝ているのである。

彼(彼女?)は私を見つけると近くの家に逃げ込んだ。前のやつほど凶々しくはないようだが、やはり、毎日のように毛がつき始めた。布製の屋根はネコに人気のようである。再び「コロコロ」が活躍する日々が始まり、それが楽しみな毎日である。

早速 耳をのぞいてみると、何やら黒いものがある。ピンセットでつまみだすと、あまりの臭さに絶句してしまった。それはカメムシだった。

その瞬間おばあさんに毛がつか始めた。布製の屋根はネコに人気のようである。再び「コロコロ」が活躍する日々が始まり、それが楽しみな毎日である。

今度カメムシの臭いは何度も嗅いだことはあるが、目と鼻の先で臭いを嗅いだのは初めての経験であった。

夏の午前診でのこと。よく日に焼けた、小太りの中年男性が来院された。「柿の木の下で草刈りをしていたら、何やら虫が耳の中に入った」と平然と云う。

その男性は、床に落ちたそのいつを見て「何だ、ムカデか。咬まれなくてよかった」と言っていて立ち去った。

今度カメムシは何度も見たことがあるが、目と鼻の先で見たのは初めての経験だった。

私は寿命が縮むかと思ったが、その男性は何と平静なのだろうと、呆気にとられていて、当院の看護師がピンセットを持ってきて4〜5センチメートルはあるかと思われ、熱湯処理をしてくれた。

そして彼女はこんなことを言っていた。

「もし耳の中に、どちらか入れなければならぬ」と。

年末になると銀行や近所のお店から来年のカレンダーを頂いた。銀行から頂いたカレンダーの絵は、富士山や松竹梅などのおめでたいものが多く、近所のお店から頂いたカレンダーの絵は振り袖姿の女優さんが多かったように思う。

いとしたら、カメムシとムカデ、どちらがいいですか？ 究極の選択ですね」と。

医学書には、耳の中に入った虫を取る場合、虫をオリーブ油などの油やエーテルなどで殺してから取るように、そうしないと虫が暴れ鼓膜を傷つける危険がある、と書かれている。ただしカメムシやムカデにも当てはまるのかどうか疑問である。また、耳掃除は熱心にしないう方が、虫が入らなくて良いようである。

究極の選択は、私なら断然ムカデである。なぜなら平然としていられるからである。ただし、咬まれなければの話だが。

その結果、土曜日と日曜日と祝日のない日めくり曆になった。それを見つけた母に「あなたの部屋のカレンダーには休みがないね」と言われたが、その意味は分からなかった。

大人になってから外国に旅行してお土産屋さんに入ったら、その土地の景色や有名な建物が写っていて数字は小さく印刷されたカレンダーが、いずれも有料で展示されていた。

それまではカレンダーは買い求めるのではなく、無料で頂くのだと理解していたので驚いた。店員にこれらのカレンダーの使用目的を聞くと、印刷してあるのは日にちと旧暦、月・火・水などの七曜、先負とか大安などの六曜、三りんぼうなどの選日、干支、それに金言などだった。

さてあることだった。どうして所々に赤色や水色の紙が挟んであるのか理解できなかった。白色の紙が圧倒的に多いので、その白色の紙が重要でそれ以外の水色や赤色の紙は必要がないと勝手に全部破いて捨ててしまった。

その結果、土曜日と日曜日と祝日のない日めくり曆になった。それを見つけた母に「あなたの部屋のカレンダーには休みがないね」と言われたが、その意味は分からなかった。

大人になってから外国に旅行してお土産屋さんに入ったら、その土地の景色や有名な建物が写っていて数字は小さく印刷されたカレンダーが、いずれも有料で展示されていた。

それまではカレンダーは買い求めるのではなく、無料で頂くのだと理解していたので驚いた。店員にこれらのカレンダーの使用目的を聞くと、印刷してあるのは日にちと旧暦、月・火・水などの七曜、先負とか大安などの六曜、三りんぼうなどの選日、干支、それに金言などだった。

このごろは日本でも有名な画家の絵が印刷されたカレンダーなどが本屋さんや文具屋さんなどで売られるようになってきた。しかし、日めくり曆を見掛けなくなった。毎日忙しくてカレンダーをめくる時間もなくなったのだろうか。

(一部省略)

兵庫県医師会報
No.748より

究極の選択

間島 毅彦

ある時家内が土間にゴキブリ粘着剤を仕掛けたら、ゴキブリに、ムカデ、ヤモリ、サワガニ、ヘビが掛かったことがあった。どの順番で入ったのか、首をひねった。

山形県
山形市医師会報
第574号より

日めくり曆

五十嵐勝朗

年末になると銀行や近所のお店から来年のカレンダーを頂いた。銀行から頂いたカレンダーの絵は、富士山や松竹梅などのおめでたいものが多く、近所のお店から頂いたカレンダーの絵は振り袖姿の女優さんが多かったように思う。

それまではカレンダーは買い求めるのではなく、無料で頂くのだと理解していたので驚いた。店員にこれらのカレンダーの使用目的を聞くと、印刷してあるのは日にちと旧暦、月・火・水などの七曜、先負とか大安などの六曜、三りんぼうなどの選日、干支、それに金言などだった。

第4回 医師たちによるクリスマス・チャリティコンサート 鑑賞者募集中

日医では、日医会員を含むユニットが出演する、チャリティを目的とした「第4回医師たちによるクリスマス・チャリティコンサート」を開催する。

都道府県・郡市区等医師会のご協力の下、出演希望を募ったところ、定数を大きく上回る応募があり、選考の結果、出演ユニットが決定した。ついで、皆さまにご鑑賞頂きたく、ぜひお申し込み願いたい。

★日時：12月10日（日）12:00開場・12:30開演

★場所：日医会館1階大講堂

★入場料：無料（当日、会場にて募金を募る）

※集まった募金は、国境なき医師団日本（認定NPO法人）及び難病の子どもや家族を支援する団体等への寄付を予定している。

★申込方法：鑑賞希望者は、日医ホームページ（メンバーズルーム）から専用申込用紙をダウンロードするか、必要事項〔①郵便番号②住所③氏名④参加人数⑤電話番号⑥FAX番号（FAXで申し込みをする方のみ）〕を漏れなくご記入の上、「クリスマス・チャリティコンサート鑑賞希望」と明記し、FAX、メール、郵送のいずれかの方法により申し込み願いたい。

申し込みされた方には、11月上旬より順次、入場券（はがき）を送付する。ただし、希望者が多数の場合は先着順とし、定員になり次第締め切る。

★申込締切：12月5日（火）必着

【出演ユニット】（合計8組）※出演順

<クラシック部門> 4組

奏歌<SOUKa>（兵庫県）

山口慶子（宮城県）

OASIS（宮崎県）

DUO ニシムラ（愛媛県）

<ポピュラー部門> 4組

Nossa Bossa Nova（神奈川県）

FO's 2（広島県）

& So On（福岡県）

Liebe Parze（岐阜県）

【オープニング・アクト】 JYONIN〜マハヤナ学園撫子園の皆さんと〜

【プロゲスト】 山形 由美（フルーティスト）

【司会】 濱中 博久（元NHKアナウンサー）

★申し込み・問い合わせ先：

日医年金・税制課 クリスマス・チャリティコンサート係

☎03-3942-6487（直） 平日9:30~17:00

☎03-3942-6503

✉xmascc@po.med.or.jp

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

※未就学児童の入場は、ご遠慮下さい。

書籍紹介

ストレスの脳科学
— 予防のヒントが見えてくる —

田中正敏 著



に、我々を取り巻くさまざまなストレス状況を設定し、最新の神経化学的方法を用いて行った動物実験をまとめたものである。

ストレス時の脳の変化を測定した結果から明らかになった、「心理的なストレスは繰り返すと増強される」「解放されてもストレス反応はすぐに止まらない」などの知見が詳細に示されており、興味深い。

動物実験とは言え、我々人間のストレス対策に参考となる部分も多く、ストレスから心と体を守るためには何をすれば良いのか考える上で、大変参考になる一冊

現代はストレス社会と言われて久しいが、心と体の全てをコントロールしている脳がストレスを受けた時、どのような変化を見せるのか。そのメカニズムは未だ解明されていない部分も多い。

本書は、長年にわたり、著者が久留米大学医学部薬理学教室の協力の下

定価 1620円(税込)
発行 講談社
03-53954415

看取るあなたへ
終末期医療の最前線
で見えたこと

細谷亮太 他著

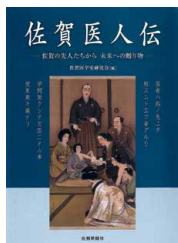


ホスピス、緩和ケア、在宅での看取りに長年取り組んできた17人の医師・看護師らが執筆。多くの死から何を感じ、学んだのか。そして、その学びは、看取りの現場に、自身の生き方に、どのように反映されているのかが詳細に記されている。

また、死生学研究の第一人者である島蘭進氏と湘南中央病院在宅診療部長の奥野滋子氏による終末期医療についての対談や、東日本大震災をきっかけとして誕生し、近年メディアで取り上げられる機会が多い臨床宗教師についての金田諦應氏（日本臨床宗教師会副会長）のインタビューなども収録されている。

また、ヨングハンスやデーニツンなど、好生館で活躍した外国人医師についても触れられている。

また、ヨングハンスやデーニツンなど、好生館で活躍した外国人医師についても触れられている。



佐賀医学史研究会 編

本書は、幕末・明治期の佐賀の医人120余の業績を紹介したものとなっている。幕末の伊東玄朴、相良知安、佐野常民は広く知られているが、日本で最初に牛痘接種に成功した橋本宗建など、数多くの医人が活躍して

本書は、論文投稿誌「新薬と臨床」(医薬情報研究所)において連載された「私の死生学・死生観―医療者から医療者へ、そして患者へ」を書籍化したものである。

自身の「死生観」について、日本対がん協会会長の垣添忠生氏を始め、

定価 1620円(税込)
販売 佐賀新聞プランニング
0952-28-2152

身近な病気がよくわかる！
病気&診療 完全解説BOOK
101疾患の診断・治療から費用まで
東京通信病院 編著



術・処置・投薬・注射・放射線治療等)⑥クリニカルパス(治療工程)⑦予後と療養(医学管理、在宅療養)⑧医療費の具

病気に関する解説書は多数あるが、診療の実際をクリニカルパスや予後・療養、医療費までトータルに解説した書籍は少なく、医療関係スタッフにとっては臨床の実用解説書として、また、患者・家族にとっては病気と診療を理解するための診療ガイドブックとして、いざという時の常備書籍として役立つ一冊となっている。

定価 2592円(税込)
発行 医学通信社
03-3512-0251

いい 医療の日 11月1日は「いい医療の日」

日医では、11月1日を「いい医療の日」として、より良い医療の構築に向けて、国民の皆さんと考える日とすることを提案しています。(日本記念日協会から認定を受けました)

